

東京2020応援プログラム

日本の響き、世界の調べ

第5回 打楽器とリズム

～東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて～

日本と世界の音楽をトークを交えて紹介するコンサートシリーズ。第5回のテーマは打楽器とリズム。
能楽囃子、バリ島のガムラン、マリンバなど、さまざまな打楽器とリズムをお楽しみください！

パーカッション
(マリンバほか)



神田 佳子

曾和 伊喜夫(小鼓)

能楽囃子

金春 物右衛門(太鼓)

大倉 豊乃助(大鼓)

藤田 貴寛(笛)

インドネシア
バリ島の
ガムラン



パドマ

司会

薦田 治子
(武蔵野音楽大学教授)

2020年7月11日(土) 14:00 開演(13:30開場)
文京シビックホール 小ホール

東京メトロ丸ノ内線・南北線 後楽園駅【直結】/都営地下鉄三田線・大江戸線 春日駅【直結】

[料 金] 3,000円(全席指定・税込)

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※都合により出演者、演目が変更されることがあります。

※ご予約後の変更・キャンセルはお受けできません。

学生割引 1,500円

※取扱いはシビックチケットのみ。
※ご入場時に学生証をご提示ください。
※提示がない場合は一般料金との差額をお支払いいただけます。

■チケットのお求め■

[シビックチケット] TEL 03-5803-1111
文京区春日1-16-21文京シビックセンター2F
(10:00～19:00土・日・祝休日も受付)

○シビックホール PC : <http://b-civichall.pia.jp/>
メンバーズ ※インターネット限定。入会金・会費は無料。

[チケットぴあ] TEL 0570-02-9999 (Pコード 180-442)
※PHS、一部携帯電話からはご利用いただけない場合があります。

☆同日開催☆ 「パーカッション・ワークショップ」 参加者募集！

パーカッションの音の鳴らし方、リズムの取り方を体験し、打楽器アンサンブルの魅力を味わうワークショップ

- 日時：2020年7月11日(土) 11:45～12:45
- 講師：神田 佳子
- 会場：文京シビックホール 小ホール
- 対象：「日本の響き、世界の調べ 第5回 打楽器とリズム」公演チケットをご購入の小学5年生以上の方
- 定員：15名（応募者多数の場合は抽選となります。）
- 参加費：無料
- 身の回りのリズムを鳴らすことのできるものをお持ちください（雑貨、自作楽器も可。ただし管楽器は除く）。
- 申込方法：往復はがきに以下の項目を記入の上、返信用にもあて先を記入し、下記へお申込みください。
- ①参加者全員の氏名(フリガナ)・年齢※2名まで ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④「日本の響き、世界の調べ 第5回 打楽器とリズム」購入チケットの座席番号(人数分)
- 申込先 〒112-0003 文京区春日1-16-21文京シビックホール ホール事業係「日本の響きワークショップ」担当
- ※往復はがき以外での応募は受付いたしません。 ※応募は往復はがき1通につき2名まで。 ※記入漏れがある場合、応募が無効となることがあります。
- 締切：2020年6月26日(金) 必着 ※結果は6月30日(火)頃までに郵送にて通知します。

主催:文京シビックホール(公益財団法人文京アカデミー) <https://www.b-academy.jp/hall/>



文京シビックホール



日本の響き、世界の調べ 第5回 打楽器とリズム

● 出演者プロフィール ●

ふじた たかひろ
藤田 貴寛



/ 能樂囃子（笛）

一唄流 笛方。昭和 58 年生まれ。藤田次郎長男。金沢藩（加賀藩）お抱えの能樂笛方町役者であった藤田家に生まれる。10 代目の祖父 故 藤田大五郎（人間国宝・文化功労者）及び父に師事。東京芸術大学邦楽科卒、同大学院中退。在学中に主専攻笛を宗家一唄庸二、また一唄幸弘、藤田朝太郎各師から教えを受ける。これまでに数々の難曲を披く。舞台を勤めるだけでなく愛好者が楽しく心を豊かにをモットーに一般向けの稽古もしている。平成 30 年度より東京芸術大学邦楽科非常勤講師。

おおくら けいのすけ
大倉 慶乃助



太鼓方 大蔵流。昭和 58 年生まれ。同流 故 山本孝に師事。同流大倉正之助 長男。能「猩々乱」「石橋」「道成寺」「翁 三番叟」等を披く。ニューヨークグッゲンハイム美術館にて野村萬斎氏の三番叟やカンボジアのアンコールトムでの能公演等、海外公演多数参加。

パドマ / インドネシア・バリ島のガムラン（グンデル・ワヤン）



増野亜子と城島茂樹をコメンバーとするグンデル・ワヤンのユニットとして 1997 年に東京で活動開始。バリ各地の伝統曲を現地の音楽家から学び、共に演奏しながら、日本での演奏やワークショップを行っている。また影絵芝居、舞踊とのコラボレーションを通してグンデル・ワヤンの新しい可能性を模索している。

こもだ はるこ
薦田 治子 / 司会



日本音楽研究家。東京芸術大学および同大学院博士課程にて音楽学を学ぶ。2002 年にお茶の水女子大学より学位を取得。東京芸術大学講師、お茶の水女子大学助教授を経て、現在武蔵野音楽大学教授。専門は、平家の音楽的研究、琵琶の楽器史、盲僧の歴史的研究など。平家琵琶奏者今井勉との共同企画監修 CD『琵琶法師の世界—平家物語』は芸術祭レコード部門大賞を受賞。平家語り研究会主宰。

そわいきお
曾和 伊喜夫 / 能樂囃子（小鼓）



幸流 小鼓方。平成 9 年生まれ。曾和正博の次男。故・曾和博朗（人間国宝）、曾和正博に師事。6 歳で独調『小鍛冶』にて初舞台。10 歳で能『岩船』にて初能。平成 21 年以降『翁頭取』『石橋』『乱』『道成寺』を披く。現在、東京芸術大学に通いながら、能楽の勉強中。

こんばる そうえもん
金春 惣右衛門 / 能樂囃子（太鼓）



太鼓方金春流二十四世宗家。昭和 62 年生まれ。二十二世 祖父 故 金春惣右衛門国長（人間国宝・芸術院会員）及び二十三世 父 故 金春惣右衛門國和に師事。これまで数々の難曲を披き、令和 2 年に秘曲（朝長・懺法）を披くと共に惣右衛門を襲名。海外公演にも多数参加。

かんだ よしこ
神田 佳子 / パーカッション（マリンバほか）



東京芸術大学卒業及び同大学院修了。ドイツ・ダルムシュタット国際現代音楽夏期講習会で奨学生賞を受賞。2014 年東京現音計画のメンバーとして、サントリーアート財団第 13 回佐治敬三賞を受賞。これまでに、ソリストとしてオーケストラとの共演や、国内外の音楽祭への参加の他、正倉院復元楽器の演奏、古楽器、和楽器との共演、ジャズピアノとのデュオを行なう等、時代やジャンルを超えた打楽器演奏の可能性にアプローチしている。また作曲活動も継続的に行っており、作品は国内外で演奏されている。

【共演：戸崎 可梨、櫻井 音斗】

ご来場のみなさまへ お知らせとお願い～新型コロナウイルス感染症拡大防止のために～

- ご来場の際は必ずマスクを着用してください。マスクを着用されない方は入場いただけません。
- 感染症拡大防止のため、主催者スタッフは全員マスク等を着用いたします。
- ご利用いただける座席を制限しております。お手持ちのチケットに指定された座席以外の利用、座席の移動はご遠慮ください。
- 咳エチケットをお守りいただきたく、ご協力をお願いいたします。また、大きな声での会話もお控えいただくよう、お願いいたします。
- 入場の際には、間隔を空けてお並びいただきます。
- 入場時に時間を要するため、お時間に余裕を持ってお越しください。
- 会場受付（入口）にて検温と手指の消毒を実施します。
- 入場の際、チケットは係員が目視で確認いたします。半券はお客様ご自身で切り取り、回収箱へお入れください。
- 検温の結果、37.5°C以上の場合は入場いただけません。
- 入場規制、退場規制を行う場合がございます。
- 会場内の食事はできません（熱中症予防のための水分補給は除く）。また、ごみのお持ち帰りをお願いいたします。
- 会場内のクローケ、カフェの営業はございません。
- 発熱・咳・咽頭痛等の自覚症状がある場合、体調がすぐれない場合、新型コロナウイルス感染症陽性とされた人との濃厚接触がある場合、同居家族等に感染が疑われる人がいる場合、過去2週間以内に感染が拡大している国・地域への訪問歴のある場合または該当者と濃厚接觸のある場合は、来場をお控えください。
- 会場内で体調の異変を感じた場合は、公演中でもご遠慮なくお近くのスタッフにお声がけください。
- 出演者との面会はできません。花束・プレゼント等のお持ち込みもご遠慮ください。
- お客様のお名前及びご連絡先の提供にご協力ください。ご提供いただいた個人情報は、来場者から感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公共機関へ提供する場合がございます。収集した情報は漏洩防止策を講じて1か月程度保管し、その後廃棄します。

ご来場のみなさまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。